

# 令和4年度1月開成町教育委員会定例会 会議録

日 時： 令和5年1月25日(水) 15時30分～

場 所： 開成町民センター中会議室 A

出席者： 井上教育長、村岡教育長職務代理者、野地委員、上野委員、本澤委員

【事務局】岩本教育委員会事務局参事兼学校教育課長、高橋生涯学習課長、  
小林指導主事、尾川学校教育課学校教育班長

議 事：

1) 開会 教育長より開会の宣言

2) 会議録署名人の指名 本澤委員が指名された。

3) 議事

《協議事項》

(1) 学校生活全般における体罰の実態把握に関する調査について

・資料1について説明した。

○教育長 協議事項(1) 学校生活全般における体罰の実態把握に関する調査について事務局から説明してください。

○事務局 資料1をご覧ください。毎年実施している各学校における体罰調査ですが、こちらは、小・中学校の保護者、児童生徒、教職員を対象に、幼稚園については教職員を対象に調査を実施しました。教職員には、調査様式に記入してもらい、児童生徒については、記入した用紙を各学校に設置したポストに投函するか教頭に手渡ししてもらうかたちで調査を実施しました。回収した調査件数については、教職員分については、ございませんでした。児童、生徒分については、文命中学校より1通確認しております。内容については、本日この会議の場で確認させていただけたらと思います。開封については、村岡委員にお願いします。

○委員 「体罰という物理的な行為に特化したアンケートになっていますが、言葉による暴力や不適切な指導も子どもたちを追い詰める行為ですので、体罰と同列で注視していただくべきと考えます。なお、部活動において、明らかに本人の意欲を下げる発言を受けたことがあります」と記述されている。

○教育長 直接の暴力ではないという意味だとは思いますが、言葉あるいは不適切な指導なども同じだろうという意味合いでとらえさせていただきました。ただ今の意見について、委員の皆様、御意見はございますか。

○委員 保護者に対してどのような文書によって調査が行われているかによっても書く内容が違ってくる。例えば、体罰は暴力だけだと思っていたら、そのような書き方になると思う。しかし、実際に言葉によるものもすべて体罰に含むので、あれば書いてくださいと言えば、このような記入の仕方にはならないと考える。調査要領等が手元にないので言いにくいですが、今回、回答のあったアンケートは、一般論を書いたものではないかと考

える。

- 委員 私も同様の意見です。
- 事務局 今回、資料の用意はしなかったのですが、保護者の方に配る際には、体罰の定義を書いた文書も添えて、暴力以外のことでも当てはまるということはお伝えしております。
- 委員 そうであるならば、このアンケートはあくまでも普段から気を付けてくださいという内容であって、特に当該学校で行った事案とは読み取れないと考える。
- 教育長 ただいま、委員の皆様から意見がございましたが、そのようなとらえでいかがでしょうか。直接的なものだけでなく、言葉や不適切な指導も体罰につながるというとらえから、気を付けていってほしいということ、あるいは場合によっては、それに近いような状態が学校にあったのが前提にあるのかもしれませんが。本件アンケートについては、校長にフィードバックしますが、校内の啓発・指導に努めてくれという扱いにさせていただけたらと思います。
- 委員 心の暴力により傷ついたとか、そのようなことは読み取れないと思う。そうなるそれをどこへ言っていったらよいのか、わからないからここに書いたのだと思う。暴力だけが体罰ではないということを先生方に知ってほしいということ、先生方に学校だけでなく、周知してほしいというのが保護者の立場からお願いしたいことである。
- 委員 今の意見と同様である。時々授業参観しても、耳につく言葉がちょっと気になったりすることがあったので、そういうものを全般的にとらえると、心配があるのかなと思う。そのような懸念があるということを教職員が認識すべき必要があると考える。
- 教育長 校内でいろいろなことがあるのだけれど、皆さんで共有して啓発して周りにも周知してほしいという意向が強いというとらえでよろしいでしょうか。いわゆる暴力行為としての県への報告案件ではなく、学校内における啓発共有、周知ということで処理させていただきます。
- 委員 個々の教員の個性は大事だとは思いますが、行き過ぎることで子どもを傷つける危険性もあるので注意が必要である。
- 教育長 クラスづくり、人間関係づくりを先生方には上手に努めてもらいたいなと思うところです。学年末の今頃になると、親しくなったつもりで思わず言ってしまったりすることもあり、学校に戻し、一年を通して気を付けなくてはならないことを伝えていきたいと思います。他に意見はございますか。
- 全委員 意見なし。
- 教育長 それでは、協議事項（１）学校生活全般における体罰の実態把握に関する調査については、ここまでとさせていただきます。

#### 《報告事項》

- (1)令和5年度幼稚園・保育所学童保育所の新入園（所）の見込みについて  
・資料2について説明した。

○教育長 報告事項(1) 令和5年度幼稚園・保育所学童保育所の新入園(所)の見込みについて事務局から説明してください。

○事務局 資料2をご覧ください。令和5年度幼稚園・保育所学童保育所の新入園について説明させていただきます。まず、開成幼稚園の令和5年度の新入園児数ですが、現時点の速報値となっています。3歳児につきましては48名、4歳児につきましては3名、5歳児につきましては1名の合計52名の入園予定となっております。令和5年4月の在園児数ですが、3歳児48名、4歳児65名、5歳児80名の合計193名となっています。また、住民基本台帳をもとに算出した年齢ごとの在籍割合ですが、3歳児につきましては29%、4歳児につきましては39%、5歳児につきましては41%となっております。参考までに昨年の住民基本台帳をもとに算出した割合で申しますと、3歳児は38%、4歳児は40%、5歳児は40%という割合になっています。

続きまして、町外私立幼稚園の4月1日在園児数ですが、新制度移行幼稚園の3歳児につきましては8名、4歳児が7名、5歳児3名となっています。私学助成園の3歳児につきましては7名、4歳児は9名、5歳児6名になっています。割合で申しますと、3歳児は9%、4歳児は10%、5歳児は5%となっています。具体例で申しますと、新制度移行幼稚園は、華綾幼稚園です。私学助成園は、富水幼稚園、友愛幼稚園というところが対象となっています。

続きまして保育所です。令和5年4月1日保育所等在園児童数ですが、合計413名で、昨年と変更はありません。裏面にいっていただきまして学童保育です。まず、開成小学校区ですが、令和4年度は、101名に対しまして令和5年度は99名と2名減となっています。開成南小学校区は、今年度126名に対しまして5年度は139名で13名増となっています。開成南小学校区の学童保育につきましては、昨年の7月から開成南小学校の敷地内に新たな学童保育所が完成し、すでに運営が開始されているところでございます。説明は以上です。

○教育長 ただいま、事務局から説明がありました。何か御質問はございますか。

○全委員 質問なし。

○教育長 補足をさせていただくと、開成南小学校区の学童保育所利用者の増と町立幼稚園の入園者数の減少は結びついていると考えています。つまり、二人働きの家庭が多くなっているため、幼稚園でなく保育所を選んでいくという分析をしているところです。

#### 《報告事項》

(2) 経過報告、今後の予定について

・資料3について説明した。

○教育長 報告事項の(2)経過報告、今後の予定について事務局から説明してください。

○事務局 それでは、資料3をご覧ください。学校教育課から報告させていただ

きます。まず、1月の経過報告です。1月4日は、仕事始めでした。ただし、園・学校は閉庁日のため、お休みでした。1月5日は町の表彰式を開催しました。1月10日は、登校指導日と園・学校の3学期始業式でした。1月16日は登校指導日でした。1月21日は開成町消防出初め式を開成小学校で開催しました。1月25日、本日は1月定例教育委員会となっております。1月26日は、令和4年度足柄上郡町村教育委員会協議会研修を開催させていただきます。続いて、2月の予定です。2月1日は、登校指導日となっています。2月2日は、開成小学校・開成南小学校の入学説明会となっています。2月15日は、登校指導日となっています。2月22日は、定例教育委員会を開催させていただく予定です。学校教育課からは以上です。

○教育長  
○事務局

続いて生涯学習課からお願いします。

生涯学習課の行事の予定となります。1月29日ですが、第77回足柄上地区一周駅伝競走大会があります。発着場所は足柄上合同庁舎になります。1市5町45kmのコースを周回いたします。2月11日は、あじさい塾オカリナ教室が町民センターで開催されます。対象は中学生と小学生です。2月12日は、第77回市町村対抗神奈川駅伝競走大会があります。今年度から山北町丹沢湖で42.236kmの周回コースとなります。

続きまして今月行いました行事の報告をさせていただきます。1月8日の二十歳を祝う会ですが、教育委員の皆様にはご臨席をいただきまして無事に開催することができました。感謝申し上げます。二十歳を祝う会につきましては、参加者が170名ということで参加率は79.4%となりました。来賓は26名でした。1月14日ですが、あじさい塾の科学ショー・科学工作作りがありまして、参加者は小学生21名となりました。生涯学習課からは、以上となります。

○教育長

補足をさせていただきます。神奈川駅伝が秦野市から相模原市までのコースだったところを今年度からは丹沢湖の周回コースに変わるということでした。ちなみに警備の関係で変更があったと聞いています。ご承知おきください。

## 《報告事項》

### (3) 開成町立園・学校の様子について

○教育長

報告事項(3)開成町立園・学校の様子について私から報告させていただきます。まずは、教職員の訃報についてです。1月に文命中学校教諭の小関満教諭が急逝しました。小関教諭については、陸上部の顧問として熱心に指導にあたる等、生徒や他の教員からも信頼されていた教員でした。急な出来事であり、なかなか心の整理がつかないところです。お通夜の日には、大勢の生徒、保護者、卒業生などが駆けつけ、お別れを忍んだところです。謹んでご冥福をお祈りします。

続いて、新型コロナウイルスによる子どもたちの感染問題と生活習慣の問題です。第8波という言葉はあまり出てきていないのですが、全国規模で新型コロナは、まだまだ陽性者が多く出ています。死亡事例が多

い。既往症がないのに急になくなった事例もあり、医療が逼迫しているのではないかと考えています。油断がならない状況です。そのような中で2類から5類にしよう、マスクははずそうと政府は言っていますが、専門家からすれば、感染力が強いし、死亡数もある程度多いし、特効薬はまだないしと言っています。政府には都合もありそうですが、感染防止対策はもうしばらくは続けたいといけなと思っています。

そんな中で、コロナ禍を3年すごしている子どもたちの心身の発達に良くない影響が出ているという記事が出ていました。マスクをしていて顔が見えない、表情が見えない、対話の制限をしているとか、行動の制限をしているとか、家族以外の人とコミュニケーションをとれないとか、直接経験がなかなかできないとか、パソコンやスマホにのめりこんでいるとか、私の言葉で言うなら、「いびつな原体験」が現れてきたかなと思います。またそれらを不安視する学者もいます。

文部科学省の本年度実施した運動能力テストですが、過去最低の記録になったといえます。1500メートル走で14秒も平均から遅れているという記録も気になるころですが、遊びだとか、運動をしていないとか、遊びを通して得られている人間関係の調整力とかコミュニケーション能力とか、あるいは我慢する力とか、みんなで協力して解決する力など、目に見えない能力、専門用語で言うと「非認知能力」の育成が不十分な若年層が出ているかもしれないというところではあります。

開成町の校長先生方から、子どもたちは集団行動がなかなかできないという話を聞いていますし、人の悲しみや思いを聞き取れない子もいるという話も聞いています。コロナ禍ではあるのですが、そういうものを克服して、この時期にしかできないことを原体験として子どもたちに持たせたいと思っています。そんなこともあり、「すてきさん」という言葉を大いに使っていただいて自己有用感を高めてもらいたいと思っています。

続いて、各学校の現状についてご説明させていただきます。中学校では、大規模改修工事がもう少しで完了する予定です。3月の卒業式には間に合わせる工程で進めています。3年生が受験シーズンを迎えていて2月10日が私立の入試、県立高校は2月14日から16日に学力検査が行われます。

小学校ですが、二つの小学校ともに若干名私立の中学校を受験する子どもがいます。県立の中高一貫校を含めて受験体制に入っている子どもたちもいます。開成南小小学校では、若干コロナでの欠席者が多く心配です。

幼稚園ですが、先週、年少の一クラスが学級閉鎖を1月22日まで行いました。大きな広がりはなく安心しました。1月20日、1月23日に、来年度入園する子の保護者限定で地区別に参観をしていただきました。2歳の子も親子で見えていましたが、大勢の園児がいるため、2歳の子は親にくっつきながら興味津々でのぞいている姿がとても可愛らしく思いました。目の前の3歳児と比べ、3歳児がこんなに立派になっているのだと感じ、改めて1年間の成長のすごさを思ったところです。

生涯学習課では、二つの小学校で3年ぶりに放課後子ども教室を実施しています。コロナの予防対策を厳重に行っています。若干のトラブルはあったようですが、なんとかできました。本年度はあと2回、3学期は行う予定です。そして来年度につなげていきたいと思えます。

卒業式・入学式の日時についてお知らせをします。まず、今年度の卒業証書授与式ですが、文命中学校が3月8日の午前中に行います。二つの小学校は3月22日の午前中に行います。開成幼稚園は、3月17日の午前中に行います。保護者は2名までという制限を設けます。来賓は町長と議長のみの予定です。教育委員の皆様と事務局ということで話を進めているところです。小学校は2校ですので、二つに分けて出席していただくと思えます。次回の定例教育委員会で調整させていただきます。

続いて、令和5年度の入園式・入学式です。文命中学校は、4月6日の午後に行います。小学校については、同日の午前に行います。こちらも小学校については、2校に分かれて教育委員の皆様には、出席していただく必要があるので、次回の定例教育委員会で調整させていただきます。なお、開成幼稚園は、4月11日の午前中に開催する予定です。

#### 《報告事項》

##### (4)その他

###### ○事務局

生涯学習課から2点報告があります。まず1点目ですが、机上に配布させていただきましたが、町民センターの改修に関するアンケートのご協力をお時間があればお願いしたいと思います。提出期限は今月末までに町民センターの管理人室か図書室にも回収ボックスがありますので、提出していただければと思えます。2点目ですが、町民センターの改修工事について現時点でのご報告をさせていただきたいと思えます。改修工事の実施にあたりましては、基本設計と実施設計とその後の改修工事という流れで進めて参ります。現在は基本設計委託の契約期間となっております。今月末までの契約期間となっております。基本設計では、環境に配慮した整備を検討、整理した後に各室の機能、設備機能の水準など様々な要求を設定条件として整理して進めている状況であります。今年の12月にエレベーターの部品が供給停止となることから、それに合わせて改修工事を進めなければならないという状況にあります。基本設計が終わりましたら、実際には、実施設計業務委託に入ります。改修工事も12月のエレベーターの部品供給までにはやりたいと予定をしておりますが、現時点で、いろいろな委託契約について予算化をしていないために補正予算の対応をさせていただくこととなります。現時点ではこのような状況となっております。以上です。

###### ○教育長

他に皆様方から御質問等はございますか。

###### ○委員

児童、生徒と教職員の関係性や距離感が以前よりも難しくなっているように感じる。本来ならば、指導すべき内容のことも遠慮して児童、生徒たちに伝えられていないのではという思いを持つことがある。

###### ○教育長

人事異動のたびに来られる教職員に対しては、個別の面談を行い、開

成町が目指す教育の方向性の考えを伝えるようにしています。校長会を通じて文書を発出することもあり、校長は先生方に内容を伝え、先生たちは子どもたちに指導をします。例えば経験のある先生の立場から「こうやったらいいよ」とか「こういう取られ方もするよ」と言う経験から教えてあげられる先生が減ってきていると思います。管理職が言うと、とらえ方が微妙に違う部分があります。管理職からすると、あまり言うと、パワハラだということもあります。

○委員

現在は、部活動指導員のガイドラインがあって、直接メールで連絡を取らないようにするとかの決まりがある。複数で対応するとかもガイドラインに沿った対応である。連絡手段もここ数年変わってきており、数年前は電話だったのが、今はメールになって、さらにラインになったりしている。同じ方法がまかり通らないというのがあって、ラインで直接やりとりをしない、やりとりをするときは公式アカウントというのがあって、複数で対応する。生徒から来たら、複数の指導者の両方がみられるようにする。一対一にならないようにしている。それはおすすめかなと思う。

○教育長

様々なご意見をいただきましてありがとうございます。今後も、気になることがありましたら、学校や教育委員会事務局に連絡いただけたらと思います。

閉 会 ： 教育長より閉会の宣言